1月度木曜例会　（2018. 1.11）

2018.1 Group-talking

とても寒い日でした。
　私の家の前に置いた温度計が、
　　示す気温は、何と、零下７度　！

少なめな参加だったかも知れませんが寒さを忘れたトークが展開されました。

- 正月はニュージーランドの友人を迎え、
  reunion partyを楽しんだ。
  下記の Silver Senryu を英訳を添え紹介。
  婆さんや　*Dear my old wife,*
  体重減らず　*never lose weight,*
  器具増える。　*the number of exercize tools goes on increasing.*
- 『笑う門には福来る』
  Fortune comes to a laughing gate. ですが、
  ①　*laughing and grow fat.*
  ②　*Furture comes in at the merry gate.*
  ①②は自訳、分かってもらえますか？

- 日々『不言実行』をモットーにします。
  Actions speak than words.
- 年末、年始はラジオ、ＴＶ番組を楽しんだ。
  ラジオ　：　最後の将軍、司馬遼太郎　７時間
  ＴＶ　　：　歌舞伎、「香久夜姫恋しばらく」

- ３０年前のドバイでの正月
  現地の習慣では、
  正月は、一日のみ休みで二日から仕事
  普段は、木曜午後～金曜日が休み
  我々は、正月１～２日を休みにして、
  日本からお節の材料を取り寄せ、
  現地コックに頼み、お節、雑煮を楽しんだ。
- イスラム社会でのアルコール入手方法など

- 今まで取り組んできた運動
  自彊術　⇒　継続する　⇒　どの師匠にしようか
  水泳　　　　　　　　　　どのスポーツジムにしようか　⇒　検討中

私達のグループ・トーキングは、全て英語（たまーに日本語で補足説明だったと思います）
なのですが、
それを日本語で報告となると、アリャリャ！？　困った。

- 私達の英会話勉強会のいざない
  時　：　毎月・第２，４金曜日
  所　：　イオンの向かい側、消防署裏
  教材：　有名高校入試問題に挑戦しています
  時に：　ネイティブの参加もあります。

  anyhow, anybody, welcome.
  anyhow, join us.

- 俳句の季語の話
  鮪　：　冬の季語です。
  鮪は、今や年中見かけ食べられますが、その昔、近海物の鮪は、冬の魚だったのです。
  ＴＶの俳句解説者・夏目先生の人気は相当なものです。
  季語の英語は〝season words〟聞けば成程と思いますが、パッと出てくるかどうか。

- 正月の遊びの定番、カルタ
  ＜茨木郷土カルタ＞と言うのがあると、初めて聞きました。
  調べて見ると
  昭和４７年（１９７２年）から３年間に、茨木市内の小学４年生以上の児童から送られてきた、
  ２，４８５句から選定して、昭和５１年（１９７６年）に発行されたという事です。

  「茨木市の歴史や文化がよく分かる　郷土かるた・すごろく」を見て下さい。

- マラソンの話
  年来、
  マラソンに取り組んできて、名の知れた、数々の大会に参加されたそうです。
  ホノルルマラソンもその中の一つで、今回は、＜京都マラソン＞に出るとの事。

- 今日、誕生日を迎えた人も
  歌を歌って祝ってあげました。　突然の通知で、プレゼントは無し。

- 新年の抱負 ⇒ 全員が「健康」を上げました。
  色々な活動を楽しみ、人生を豊かにするために
  ⇒　先ずは健康である事。
  そして飽くなき好奇心が必要と意見が一致

- ラスベガスで開催される卓球の試合に行く方
  ⇒　後日談を楽しみにしています。

- 実用日本語教室の活動紹介

- グループ5人の内、４人が卓球愛好者でした。

- 新年の過ごし方
  ＊　伏見神社等に初詣に行った。
  ＊　外国からのお友達と再会した。
  ＊　スマホデビューを果たした。
  ＊　水陸両用バスに乗り、大阪巡りをし、大阪切子など新しい発見をした。
  ＊　ホームページビルダーの腕を上げた。
  ＊　お孫さんと卓球やかるたを楽しんだ。

皆さん充実したお正月を楽しまれたようです。その分出費も多かったかも！　お疲れ様。

- 気になるニュース
  ＊　カヌーの選手のドーピング事件について
  ＊　シニアマンションについて

- 物忘れ
  「最近、物忘れがひどくなった」事を嘆く方
  「私なんか昔からそうで、
  歳のせいではない事にしている」と励ます方

- 正月に、子、孫の数、１３人が集合
  賑やかだけど、料理が大変だわい。

- ボケ防止に娘の主人も含め英会話の勉強
  （ボケ防止と言わずに、
  ⇒　明日の為に勉強するのだと言ってよ）

- 妻の病気への取り組み
  妻がガンの手術を受けました。
  家族の落ち込みを他所に、本人は関係者を信頼し、笑顔で日々を過ごしていました。
  信仰を支えに、気強く立ち向かう姿を見て、強い人だと感心しました。

これに対して、グループの一人は、
肉親の一人が命の危険があったが、
絶対治す、必ず治る、という強い心で手術を受け、病気を克服した。
「絶対に生きてやる！」という強烈な意気込みが奇跡的な力を発揮することもあるようだ。
と実例を紹介して励ましていました。

＜健康（頭と体と心）で一年を過ごす＞と題して。
その為に
- 朝と夜に＜ハチミツとアロエ＞を混ぜて飲む。
- 毎日、一万歩、歩く。
- 足裏健康法で小石を踏む。
- 温泉等へ一泊旅行に行く。
- 飲み会参加 / ２ヶ月に一回

- 旅行の計画

（想像が膨らむばかり
⇒ 自然・文化、海・サンゴ・アボリジニ　etc.）

- インド滞在
  かっての子育てについて
  インドでの３人の子育て

- 僕の一日
  午前中　⇒　学ぶ　：　日本の歴史、世界の歴史に取り組んでいる。
  午前中　⇒　鍛える：　テニス　そして　ジムでストレッチ。
  夜間　　⇒　鍛える：　プールで１㎞泳ぐ。

お正月をどのように過ごしたか

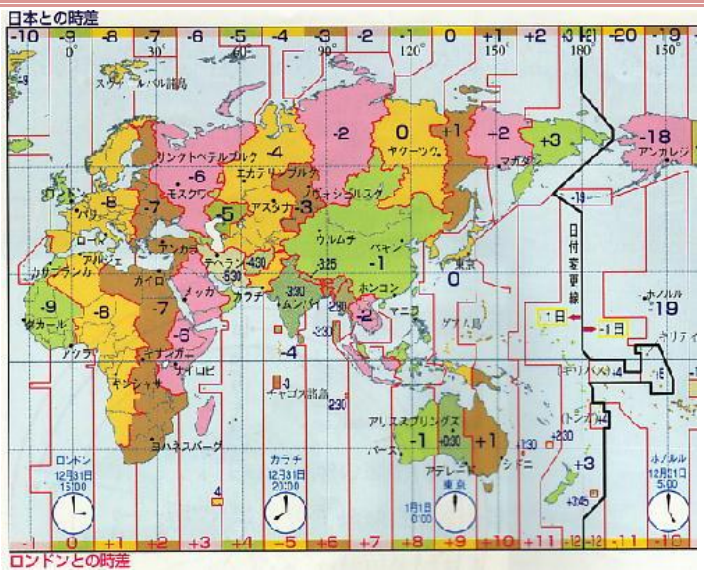
- 家族大集合
  家族、皆が集まり、お正月料理を食べ、神社にお参り。
  お参りした神社は、姫路城の６階にあるとの事（えーっ、そうなの、初耳でした）

- 外国人を招待
  台湾からの留学生を招き、一緒に手作りのお節料理、鍋料理を楽しみました。
  日本の正月の習慣をいたく気に入った様子でした。

- 外国人との交流
  ４０年近く続いている、ベルギー人女性とその家族との交流を、子供の世代に引き継ぎたい。

- 最初に新年を迎える国は　？

  キリバスのライン諸島　なのです。
  どうしてか　？
  説明は少しややこしいので、
  インターネットにてキーワード
  ＜最初に新年を迎える国＞
  で検索して下さい。



- 戌年という事で、犬にまつわる、イデオムの紹介
  どれもネガティブなものばかり　⇒　お犬様、御免なさい。

- 新春の駅伝
  Ｅｘｃｉｔｉｎｇ　ａｎｄ　Ａｍａｚｉｎｇ　！

編集後記

其々のグループトーキング席からのメモを列記した形となりましたが、

- 今を懸命に生き、明日がより満たされるように努めている姿。
- 多様な人々の集まりが組織を活性化させる。
- 知らなかった事等もありましたので、それも収穫でした。　と言った事が浮かんできました。